

来年度以降の道南ブロックカブスリーグについて

実行委員長 和 崎 拓 也

少子化にともなう部員数やチーム数の減少の影響もあり、ブロックカブス入りを目指すチームも年々減少している。この先、昇降格に関しては刺激の薄いリーグ環境になることが危惧される。道南ブロックで戦う体力があるチームが存在しているうちにブロックにおける戦いを経験してもらい、道南の1部2部間での昇降格のある環境をつくりたい。現在進行している地域移行、地域クラブ創設、各地区協会などで取り組まれている少子化対策などの効果が現れる10年後に存在しているブロックカブスリーグを目指したい。

2024年度 2部1, 2位自動昇格 1部8位と2部3位とのプレーオフ。2025年度10チーム編成とする。
*ただし、道カブス2部からの降格や道カブス2部への昇格があった場合はこの限りではない。
*道カブスから降格1チームあった場合プレーオフは1部7位8位と2部3位で行い1チームが昇格
*道カブスへ昇格が1チームあった場合プレーオフは行わず、2部3位も昇格

1部 道南ブロックカブスリーグ U15 8チーム

北海道カブスリーグへの昇格を目指す8チーム

2部 道南ブロックカブスチャレンジリーグ 6チーム

道南ブロックカブスリーグへの昇格を目指す6チーム

3部 道南ブロックカブスセカンドリーグ

来年度のチームでの主力選手を目指して。1部2部のチームで希望するセカンド（サード）チーム

交流ゲーム

「補欠ゼロ」を目指して出場機会がなかった、または少ない選手を中心に1部2部チームの交流ゲーム

2025年度 1部2部間は上位下位2チーム自動降格自動昇格。*ただし、道カブス2部からの降格や道カブス2部への昇格があった場合はこの限りではない。

1部 道南ブロックカブスリーグ U15 10チーム

2部 道南ブロックカブスチャレンジリーグ 6～8チーム

2部と地区カブス間は2部残留と地区カブスから昇格チームを合わせて6チームとなる場合は地区カブスからの昇格のみ。9チーム以上になる場合はプレーオフ（参入戦）を行い決定する。

*チャレンジリーグ残留チームと地区カブス昇格チームを合わせたチーム数が5チーム以下の場合、2部を行うか要相談とする。

交流ゲーム

「補欠ゼロ」を目指して出場機会がなかった、または少ない選手を中心に1部2部チームの交流ゲーム